

教育の柱 01

豊かな心

他人を思いやる心、生命や人権を尊重する心、
自然や美しいものに感動する心など、
子どもたちに豊かな人間性と
社会性を育む教育を行っています。



人としての品格を高める指導に力を注いでいます。

本校の教育目標の一つである「やさしさ（利他）」は、他者の尊敬や人格を尊び、協調・協働する豊かな心と気品を備えた子どもを育てることを意味します。学力形成、身体育成とともに、品格教育にも力を入れ、よい言葉遣い、よい行動、よい人間関係の存り様の指導を丁寧に行っています。

異学年交流



本校では、学年の異なる児童が交流できる機会をたくさん設けています。創意体験活動では、異学年の子どもたちが選んだ体験活動のグループに分かれて活動します。放課後のアフタースクール「にこにこクラブ」の学童保育や各講座でも、学年に関係なく、利用者全員が一緒に学び、おやつを食べ、クラスメイトのように同じ時間を過ごします。多くの児童が利用するスクールバスでも、バスコースごとに分かれて通学するため、きょうだいがかたがたに仲良くなり、楽しく通っているとの声が保護者からも聞かれます。

読書活動



本校の子どもたちは本当によく図書室を利用し、本が大好きです。教員は、各クラスで読書の機会を増やし、読み聞かせの時間を大切にしています。保護者のみなさまには「親子読書」という宿題が年4回出され、子どもたちの読書への意欲を高めるため、学校内だけでなく、家庭を巻き込んで読書支援をしています。秋の読書週間には、図書委員がさまざまなイベントを企画し、中でも、校庭に広がる芝生の上で全校児童が読書の時間を過ごす「芝読書」は大人気です。

創意体験活動



3年生から6年生までの児童は、第1・3・5土曜日の2時間授業の中で創意体験活動（クラブ活動）を行い、1・2年生には別途、学年ごとに創意体験の時間を設けています。調理手芸、インドアスポーツ、音楽、自然、アート、将棋、卓球、パソコン、サッカー、読書・イラスト、ソフトボールなど、子どもたちは、体験活動を通して、豊かな人間性や自ら学び自ら考える力など、「生きる力」の基盤を身につけます。英語科のマリオ先生は元プロサッカー選手。サッカー体験の指導は、英語を交えて行います。

学校行事

朗読会

1・2年生を対象にした朗読グループ「花音Kanon」による楽しい朗読会。演奏を交えながら感情豊かに朗読される物語の世界に、子どもたちは一気に引き込まれていきます。



芸術鑑賞会

劇団によるミュージカル、オーケストラや打楽器のアンサンブルグループによる演奏など、プロとして活動している芸術家を招き、本物の芸術に触れる機会を設けています。



礼法指導

茶道の所作や礼儀作法を学ぶことで、人を思いやる心や豊かな人間性を育みます。あいさつがきちんとできる子どもを育てるために、しつけ・マナーを重視した指導をきめ細かく行っています。



出前授業

法人会所属の本校卒業生を講師に迎え、税について学ぶ租税教室、気象キャスターに聞く気象予報士の仕事と天気の話、交通指導員による交通安全教室など、多彩な出前授業を行っています。



運動会

岡山ドームで開催する運動会では、保護者の声援を受けながら、みんなが心一つにして全力を出し切ります。高学年は体育委員が役割を果たし、応援団長としても全校児童を引っ張ります。



音楽発表会

岡山市民会館で開かれる音楽発表会では、保護者を招待し、低学年・中学年・高学年に分かれて、2学期から一生懸命に練習を重ねてきた合唱と合奏を披露します。



音楽室

イスの代わりにカホンと呼ばれる打楽器が置かれ、大きな扉から光が入る開放感あふれる音楽室には、子どもたちの歌う声やリコーダーの音色が心地よく響きます。



野外ステージ

音楽室の後方の扉を開け放つと、目の前に「塾小の森」が広がる野外ホールにつながっています。授業のほか、野外ステージは合唱団の練習場所にもなっています。



星降館

創立10周年を記念して設置された天体観測ドーム「星降館」では、星の観望会やアマチュア天文家の講座が開かれ、児童に感動体験と深い学びをもたらしています。



塾小の森

校舎の裏手に広がる大きな森は「塾小の森」と呼ばれ、子どもたちが散策し、生きものを観察したり、木々の変化に季節を感じたりできる“空の下の教室”です。

